



当院のマスコットキャラクター イワクニペンギン が誕生しました！

イワクニペンギン誕生の経緯

2013年3月当院新築移転時に、名古屋市立大学芸術工学部 鈴木賢一先生が『子どもたちの笑顔と療養環境デザイン』と題する講演で「Hospitalは客人を温かく迎え入れる“もてなし”を意味する Hospitalityと語源を同じくする、欧米のこども病院ではテーマパークのような、芸術的で楽しく落ち着ける療養環境が提供され、投薬量の減少や入院期間の短縮につながる可能性がある。」というお話をされたのを聞き、当院医師が鈴木先生に製作のお願いをしました。

そして鈴木先生が名古屋の研究室・芸術工学部の学生21人と共に作ってくださったのが、イワクニペンギンです。



学生さんたちの作業風景



イワクニペンギンのホスピタルアートがある 小児科・小児外科外来 & 小児病棟

外来は「レインボーライン! ~いわくに車掌と巡るドリームトラベル~」キャラクターが、汽車で“うみのまち、やまのまち、ほしのまち、ひかりのまち、宇宙”を巡るイメージです。

小児病棟は「海」のイメージ。海の生き物たちとペンギンが子供たちを迎えます。

新生児室・授乳室では、キャラクターが生まれた赤ちゃんをお祝いし見守っています。新生児室で生まれた我が子を迎えに行く、おとうさんペンギンの冒険の物語も描かれています。

外来に来られる、又は入院されるお子さんやご家族、職員にとっても大変心地よい空間となっています。



外来・病棟でイワクニペンギンを探してみね!

